

第24組 広報

発行日
2017年3月1日
第176号
発行責任者
組長 美濃部俊裕

ご門徒と共に歩むお寺のあり方

組長 美濃部俊裕



長い冬が終わり春がやってきました。みなさんいかがお過ごしでしょうか。地域やお寺では新しい役員さんが決まり、新組織で今年の行事がスタートしたことと思います。

24組では、お知らせしていますように、6月の「同朋のつどい」の計画と準備を実行委員会で進めています。今から予定を空けておいて下さい。今年の組同朋大会では、これまでの教化活動を振り返るとともに更なる活性化を目指して、本山真宗教化センターにご指導いただきました。そのご縁で現在、本山事業の「元気なお寺づくり講座」（写真）に24組も取り組んでいます。この様子は同朋新聞の1月号・2月号に写真入りで大きく掲載されています。本山でも、寺院の活性化が大きなテーマとなっていて、課題解決の糸口として講座の本格実施を目指しておられるようです。

講座では、組内のご住職、坊守さん、門徒さんと一緒になって、他のお寺の取組みや仕組み、考え方を交流し合っています。私は、住職の考えだけでなく、ご門徒の声に耳を傾けお寺のあり方を考えることの面白さと大切さに気づかせていただきました。

なお、3月末で正副組長の3年間の任期が満了となり、住職・代務者による選挙が行われます。組内のみなさんには、何かとご協力いただき心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。



組混声合唱団の団員募集中

すでにご案内の「組同朋のつどい」（6月11日、木之本スティックホールで開催）において、混声合唱団で仏教讃歌などを歌う準備をしています。現在も一緒に歌っていただける方を募集しております。今まで2回の練習会をもち、前回は40数名が参加されました。曲目は「なんまんだぶつの子守歌」「朝」「回向」です。

これからの練習日と会場は下記の通りです。年齢・経験は問いません。皆様のご参加をおまわししています。お問い合わせや申し込みは美濃部組長（82-3851）までお願いします。

- | | | | | |
|-----|----|--------|-------|---------|
| 第3回 | 3月 | 7日（火） | 午前10時 | 誓海寺（大音） |
| 第4回 | 4月 | 1日（土） | 午後1時 | 来入寺（千田） |
| 第5回 | 4月 | 18日（火） | 午前10時 | 明德寺（黒田） |

同朋のつどい

6月11日に、24組「同朋のつどい」を開催します。プロジェクト24のみなさんの意見をもとに計画を進め、子どもたちや保護者にも参加していただき、地域に開かれた集いとなることを目指しています。

講師に僧侶でアナウンサーの川村妙慶さんをお迎えし、身近な話題から親鸞聖人の教えについて語っていただきます。また、この「同朋のつどい」を機に結成された合唱団「山河サンガ」による仏教讃歌と、地域の音楽愛好家グループ「LaLaLa」による演奏をお楽しみいただきます。さらに、お寺でも取り組める活動を準備しますので、是非みなさん、ご参加ください。

日時 平成29年6月11日(日)

午前10時～午後2時30分

場所 木之本スティックホール

テーマ 『つながりあって生きる幸せ』

講師 川村 妙慶 氏



プロフィール

真宗大谷派僧侶・アナウンサー。

ラジオ番組のパーソナリティを勤める。

ホームページを立ち上げ「心の問題」に取り組む。

老若男女問わずメールでの心の悩みが殺到。



- 日程
- 10:00～10:30 開会・勤行…子どもたちが導師です。
 - 10:30～11:30 講演…子育てや教育について聞きます。
 - 11:30～12:30 食事…専門店のカレーやパンを販売します。
 - 12:30～13:00 音楽タイム…合唱や演奏を楽しみます。
 - 13:00～14:30 活動タイム…みんなで楽しい活動します。

- 缶バッチ 写真などを持ってきて下さい。
- 念珠づくり かわいい腕輪を作ります。
- 昔の遊び コマ・めんこ・けん玉など。



わくわく 春のつどい



2月19日(日)午後1時30分から、長浜別院大通寺・陶芸工房ほっこくがまで「わくわく春のつどい」を行いました。午後からは曇り空で、冷たい風が吹く天気の中でしたが、子ども達が39名、保護者や引率者、スタッフを合わせると64名の参加となりました。

始めに大通寺に集まり、本堂で開会式を行いました。日曜日であったこともあり、観光客の方も多く、式が始まるまでは、だれが参加者なのか、あのグループは観光客?という状態でした。しかし、いざ式が始まると話し声も少なくなり、真宗宗歌、ちかい、お勤め(導師:スタッフ)と滞りなく進みました。大通寺職員の黒田真さんに大通寺などについてお話しをして頂きました。その後、ほっこくがまへ向かいました。ちょうど昼過ぎで、アーケードの中は観光客でごった返しており、列の後半にいた子ども達は危うく迷子になるどころでした。

ほっこくがまに着くと、1つのテーブルに8人ずつ座りました。小さなろくろと立方体の粘土の塊が用意されていました。ほっこくがまの方に作り方を教えていただいた後、いよいよ陶芸が始まりました。粘土の塊を立方体から球体にし、ろくろに叩き付けて山を作ります。山が出来上がったら親指で真ん中に穴を作り、指一本分程の厚さを残します。そこから穴を広げたり粘土をつまんだりして、上に持ちあげるように高さを出していくのですが、その工程に子ども達は苦勞していました。湯呑茶碗やカップ、お皿を作りました。湯呑茶碗やカップを作る作業では縁を糸で切り取って平らにするやり方もありましたが、とても難しそうでした。この後、焼き上がった作品は、5月6日の蓮如さんの御影道中(明楽寺)の日に手渡す予定です。みなさんの参加をお待ちしています!

最後に「ともくん・あかりちゃんノート」(教務所にて絶賛発売中!)をお土産にもらって帰りました。まだまだ寒い中での行事で心配していましたが、子どもも大人も楽しそうで、あっという間に陶芸体験は終わりました。

藤(青少年部会)



みんな真剣!出来上がりが楽しみ

各寺の法座の案内

＊報告寺院のみ掲載

寺院	法座名	期日	法話者
円行寺 (西柳野)	永代経	3月 4日 (土) 9時 30分 13時	秦 信映氏
梅龍寺 (磯部)	永代経	3月 26日 (日) 10時	住職
双林寺 (西物部)	永代経	3月 4日 (土)	住職
猶存寺 (布施)	永代経	4月 9日 (日) 9時 30分	
圓常寺 (千田)	永代経	3月 12日 (日) 10時 13時	早寄 得雄氏
来入寺 (千田)	永代経	4月 16日 (日) 10時 13時	竹中 慈祥氏
明德寺 (黒田)	永代経	3月 20日 (月) 10時 13時	美濃部俊裕氏
誓海寺 (大音)	永代経	3月 4日 (土) 10時 13時 30分	渡辺 豊氏
明源寺 (今市)	永代経	3月 26日 (日)	横山 義淳氏

五日会 連続講座

講師 ^{ましろ} 真城 ^{よしまろ} 義麿 師

1953年愛媛県生まれ。大谷中高等学校長
など歴任し、現在真宗大谷学園専務理事
・日本私学教育研究所客員研究員

日時

- ① 3月 7日 (火) 午後 2時から 4時
「大事と小事」
- ② 4月 6日 (木) 午後 2時から 4時
「まさに願わくは衆生とともに」
- ③ 6月 5日 (月) 午後 2時から 4時
「帰命無量寿如来」

聴講料 1回 300円

場所 五村別院 本堂
(長浜市五村 150 番地) (73-3133)
受付 午後 1時半より

[先生からのメッセージ]

私たちは、人生を自分に都合よく生きるために、経済的な豊かさや社会的に高いポジションを手に入れようと投資し準備しています。それがどんなにハイレベルに実現したとしても、安心して生きていけるか。安心していのちを終えていけるかと問われると、どうでしょうか。仏法は何に向かう教えなのか。何に気づけと教えてくださるのか。改めて考えませんか。

如来よりたまわる信

— 仏智疑惑和讃に学ぶ —

二〇一六年度

光闡坊住持

開会 十四時 (受付十三時半)

受講料 おひとり 五百円

しんらん講座

講師 佐野明弘師

第十一回 三月一日 (水)

第十二回 四月七日 (金)

第十三回 五月九日 (火)

第十四回 六月九日 (金)

お問い合わせ

〇七四九(六二)〇〇五四

会場 長浜別院 大通寺

解放特伝公開講座

日時 3月 12日 (日) 12時 30分
会場 長浜別院内大谷会館
講師 小森 龍邦氏 (元解放同盟書長)
講題 「是旃陀羅」に関する問題について
主催 長浜教区教化委員会